取組、ありがとうございました！記入したら、早めに提出しましょう！

提出しめきり：令和8年9月15日（火）必着



提出方法

＜個人でお申込みの場合＞
環境レター（この冊子）の記入が終わりましたら、提出先へお送りください。

＜学校でお申込みの場合＞
ご担当の先生にて、環境レター（この冊子）を取りまとめていただき、提出先へお送りください。（着払いでの送付が可能です。）

※提出しめきり：令和８年９月 15 日（火）必着　※例年より早くなっています！

提出先

〒891-0132　鹿児島市七ツ島１丁目１番地５
一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
かごしまこども環境大臣事務局　宛

環境レターを提出した方の中から、「優秀賞」、「奨励賞」、「学校賞」を選びます。
優秀賞に選ばれた方は、鹿児島県知事が、「かごしまこども環境大臣」に任命し、県主催の環境イベントなどへの参加を通して地域や学校の環境保全のリーダーとして活動していただきます。

かごしま こども環境大臣 Minister of the Environment

- 表彰者及び表彰式の様子等はホームページなどで紹介します。
- 「優秀賞」を受賞された方は、受賞後２年間は「優秀賞」の再受賞はありません。
- かごしまこども環境大臣の詳細については、県のウェブページをご覧ください。⇒

※ご提出いただいた環境レターの返却は行いません。必要な方はコピー等をお取りください。
※本事業における個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法令を遵守し、収集した個人情報は、本事業の目的のみに使用し、本事業の業務委託先以外に第三者に開示・提供することはありません。

お問合せ先

かごしまこども環境大臣事務局
一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
〒891-0132　鹿児島市七ツ島１丁目１番地５
TEL：099-284-6013　FAX：099-284-6257
Eメール：CO2@kagoshima-env.or.jp　【8：30－17：00　土日祝休】

主催　鹿児島県環境林務部環境林務課地球温暖化対策室
発行　一般財団法人鹿児島県環境技術協会　鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター
鹿児島県地球温暖化防止活動推進センターは、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、本県の地球温暖化対策にかかる普及啓発の拠点として設置され、県民や事業者等に対する地球温暖化防止活動の指導・助言などを行っています。

令和8年度版

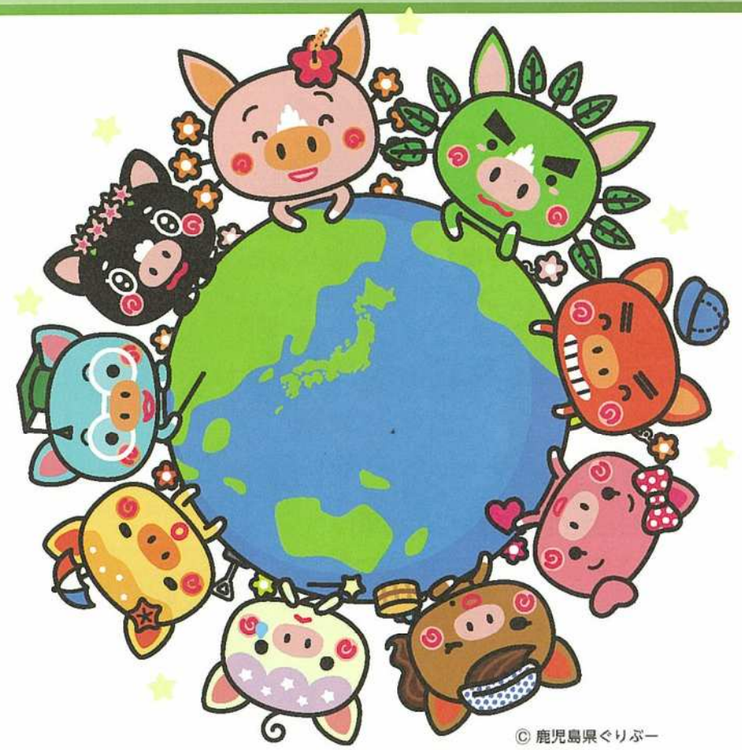
かんきょう

0053

環境レター

グリーン日記・手紙

地球温暖化対策のために、省エネルギー・省資源に取り組んで、手紙を書きましょう！



＜取組期間＞　7月 18 日(土)～8月 18 日(火)

（学校名）　かく荘学園　　小学校／中学校

6 年　1 組　ふりがな 名前　東 ゆうあ

鹿児島県

■手紙■　手紙を書こう！

①題　名　手紙の題名を書いてください。

②内　容　みなさんが日頃から自然や環境を大切にするために行っていることや考え、グリーン日記をつけてみての感想などを、未来の自分や世界の人、県知事など自由に選んで手紙の形で書いてください。

③用　紙　手紙の用紙は7～8ページを使ってください。1枚以上、2枚以内。

手紙の題名　海の魚とぼくたちの未来

ぼくは今魚釣りにはまっている。休みの日お父さんと潮の時間を調べて行く。どんな魚が釣れるか、どんなエサがいいか調べていくのに魚はなかなか釣れない。釣りに来ていた人達が「魚も少なくなったな」「暑いから魚もいないよ」と言っていたのを思い出した。なぜ魚はいなくなってしまったのかぼくは調べてみることにした。プラスチックごみによる海洋汚染や地球温暖化による海水温の上昇、魚のとりすぎなどが原因で、魚の数が減ったり、住みかがうばわれたりしていることが関係しているようだ。でも、ぼくたち小学生に何かできることはあるのだろうか。それはだれにでもできるかんたんなことだった。一番大切なのは「ごみを出さないこと」「ごみを散らかさないこと」だ。学校への登下校中に道のすみで見かける。ペットボトルは雨や風で川へ流され、最終的に海へ行き着く。海に入ったプラスチックは溶けて消えることはないので、魚があやまって食べて傷ついてしまう。買い物に行くと買ったものを入れるふくろが3円や5円で売られている。「何で買ったものを入れるのにふくろまで買わなきゃいけないんだろう」と思ったが、きとごみを減らすためなんだと調べて思った。ぼくのお母さんは買い物に行くとき必ずマイバックを持っていく。海や地球を守る手助けをしているんだ。

海の環境問題は、ぼくたちの日常生活と深くつながっている。ぼくたち一人ひとりが意識を変えできることから行動を起こすことで、未来の豊かな海と魚たち守っていきたい。